

スノーボード教育行事各種案内

1 スノーボードレベルアップ講習会

この行事は、スノーボードの滑走技術向上を目指す方のための講習会です。五竜 I および尾瀬岩鞍の行事で開催します。講習は滑走レベルに応じて、クラスを設定しています。初心者(まったくの初めてまたは数回程度の滑走経験者)および初級クラスの講習は行っておりませんのでご注意ください。

2 スノーボード級別テスト

級別テストは、小学生以上であれば誰でも希望する級を受検できます。但し、1級を受検する場合は事前講習を1単位(2時間)以上受講する必要があります。1級に合格した場合は、SAJ会員登録が必要です。事前講習は、受検級に合わせた指導を行います。1級受検者はレベルアップ講習会に出席しますと、受検に必要な単位を取得できます。

3 スノーボード養成講習会・準指導員検定

養成講習会の理論講習は、横浜行事で、実技講習は車山 I 行事で開催します。準指導員検定を受検するには、受検年度の4月1日現在20才以上でSAJスノーボード1級の資格所持と、受検日までに養成講習会(理論2単位、実技4単位)に出席し、修了していることが必要です。なお、SAKでSAJ会員登録している場合は、原則として他道府県連主管のスノーボード準指導員検定を受検することはできません。

4 スノーボード指導者研修会・スノーボード検定員クリニック

スノーボード指導者は2年に1回以上の研修会出席が義務付けられています。SAK登録以外の指導者は参加費として、8,000円が必要です。スノーボード検定員クリニックは、級別テストにおけるジャッジの目合わせをします。SAKが許可するスノーボード級別テストの検定員は、この行事への参加が必須となります。

5 スノーボード技術選手権大会・スノーボード技術強化トレーニング

スノーボード技術選の出場資格は、SAJスノーボード1級、スノーボード準指導員、スノーボード指導員いずれかの資格が必要となります。

上位入賞者は、第7回全日本スノーボード技術選手権へ推薦します。技術強化合宿は、大会出場に必要な滑走技術の習得・強化を目的とした行事です。

第1回目、第2回目ともに石打丸山にて開催します。全国大会出場者は第2回目の出席を必須とします。

6 傷害保険の加入について

各行事へ参加する場合は、事前に傷害保険に加入してください。万一、現地で負傷した場合の応急処置は行いますが、それ以外の処置は参加者で行なってください。

7 ハンディキャップの対応について

聾啞の方の対応は、筆談になります。手話希望の場合は、受講者で事前に手配してください。その他の対応については、行事申込み前にご連絡ください。

8 行事参加にあたって

地球温暖化防止のため、煙草の分煙化・ポイ捨て防止、公共交通機関の利用・車の相乗りをお願いします。